



「品川駅・新宿駅再開発 見学会」北海道支部

北海道支部は、年度初に計画していた見学会を11月10日（月）～11日（火）20名の参加者を募り実施しました。

工事見学場所選定にあたり各方面に問い合わせましたところJR東日本管内の品川駅周辺地区及び新宿駅西南口地区を対象とした大規模な再開発計画が進行中とのことでその工事を見学させていただくことになりました。

10日、品川駅周辺の再開発では、JR品川駅と高輪ゲートウェイ駅の間で、在来線25線（JR東日本管轄）と東海道新幹線4線（JR東海管轄）、計29線を跨ぐ跨線橋の架設工事が進んでいます。今回は環状4号線交差部新設工事の概要説明を受け、現地を見学しました。続いて北口駅改良・北口広場整備工事、さらに北棟ビル工事を見学しました。工事が大規模でスケールが壮大で圧倒されました。

11日、JR新宿駅西南口地区においても大規模な再開発



（品川駅周辺の再開発 環状4号線交差部 架設上部）

計画が進行中です。以前は鉄道施設によって分断されていた東西の街をつなぐことを目的として、24年3月完成したJR新宿駅東西自由通路を通り狭隘な条件で行われている北部高架橋新設工事の現場を見学しました。この工事はJR新宿駅における線路やホーム関連の工事の一環として行われており、JR新宿駅の利便性向上やバリアフリー化を目的としております。特徴としては狭隘な構内での短い作業時間、複雑な旅客動線維持 また、工事用トンネルの設置、工事桁の一括架設に変更等の工夫がなされた中で工事が進められておりました。

今回の工事見学会を開催するにあたりお忙しい中、JR東日本品川プロジェクトセクター、新宿プロジェクトセクターの皆様には、大変お世話になりました。

御礼申し上げます。（後藤）



（環状4号線交差部 新設工事）



（新宿駅西南口地区開発 新宿駅東口ヤード内）